

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する報告書

【 訓練期間 平成30年4月23日（月）

～平成30年4月27日（金） 】

平成30年6月

苫 小 牧 市

目 次

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）実績	1
米軍再編に係る各基地の訓練移転経過	2
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）経過	6
千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について （平成30年4月2日開催：米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会関係）	8
米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練計画概要について （平成30年4月13日開催：米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会関係）	12
地域への訓練計画概要地域説明用資料について	15
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する 米軍ブリーフィング・北海道防衛局による説明会関係	17
千歳基地への訓練移転実施内容（結果）について	29
訓練期間中の苦情・問い合わせ結果等について	30
平成30年4月米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果	31
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会幹事会（訓練検証）の結果	37
苫小牧市の検証結果について	39

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）実績

訓練月日		参加部隊	参加規模	演練項目	訓練空域	訓練回数	米軍人の外出
1	H20. 2. 25～H20. 2. 28	海兵第12飛行大隊に所属する 派遣海軍部隊（岩国）	タイプⅠ訓練 F A-18×4機 人員 13名	戦闘機戦闘訓練等	三沢東方空域 秋田西方空域	2回	なし
2	H20. 12. 8～H20. 12. 12	第18航空団（嘉手納）	タイプⅠ訓練 F-15×5機 人員 72名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	5回	あり
3	H21. 4. 20～H21. 4. 23	米海兵第12飛行大隊（岩国）	タイプⅠ訓練 F A-18×5機 人員 32名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域	1回	あり
4	H22. 11. 8～H22. 11. 19	第18航空団（嘉手納）	タイプⅡ訓練 F-15×12機 人員 170名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	9回	あり
5	H24. 9. 5～H24. 9. 7	第12海兵航空群（岩国）	タイプⅠ訓練 F A-18×4機 人員 24名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	5回	あり
6	H25. 7. 8～H25. 7. 12	第35戦闘航空団（三沢）	タイプⅡ訓練 F-16×6機 人員 76名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	8回	あり
7	H28. 1. 12～H28. 1. 22	第12海兵航空群（岩国）	タイプⅡ訓練 F A-18×5機 人員 70名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	10回	あり
8	H28. 12. 5～H28. 12. 16	第12海兵航空群（岩国）	タイプⅡ訓練 A V-8B×4機 人員 85名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域 三沢東方空域	9回	あり
9	H30. 4. 23～H30. 4. 27	第35戦闘航空団（三沢）	タイプⅡ訓練 F-16×6機 人員 86名	戦闘機戦闘訓練等	北海道西方空域	8回	あり

◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度			H19.1.11通知、3月を目途とし回数不明記はないが1回と思われる		
	築城	H19.3.5(月)～3.8(木)	F-15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議	
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度			H19.1.31通知		
	小松	H19.5.16(水)～5.23(水)	F-15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。
	築城	H19.6.18(月)～6.22(金)	FA-18×5機 39人	I	岩国	無	
	三沢	H19.7.16(月)～7.21(土)	F-15×5機 約80人 F-16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない
	新田原	H19.9.3(月)～9.5(水)	F-15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百里	H19.10.15(月)～10.19(金)	F-16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小松	H19.11.5(月)～11.16(金)	F-15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	百里	H20.1.15(火)～1.18(金)	F-16×5機 85人	I	三沢	無	
	新田原	H20.2.12(火)～2.15(金)	FA-18×2機 4人	I	岩国	無	
	千歳	H20.2.25(月)～2.28(木)	FA-18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 Ⅱ:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣		
20	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 併せて10回程度			H20.6.20通知		
	三沢	H20.7.23(水)～7.30(水)	F-15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。
	新田原	H20.9.2(火)～9.4(木)	F-15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小松	H20.12.1(月)～12.5(金)	F-16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無	
	千歳	H20.12.8(月)～12.12(金)	F-15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～2.27(金)	F-15×5機 81人	I	嘉手納	無	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 Ⅱ:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度			H21.1.28通知		
	千歳	H21.4.20(月)～4.23(木)	FA-18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA-18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F-15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA-18×7機 約180人 F-16×5機	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F-15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA-18×8機 約150人 F-16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
	築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F-16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 Ⅱ:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 併せて15回程度			H22.1.29通知		
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA-18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA-18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F-15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F-16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 Ⅱ:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計 画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23. 10. 4通知	
	築 城	H23. 7. 8(金)～7. 15(金)	F-16×6機 約90人	II	三 沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23. 10. 10(月)～10. 31(月) (実績:H23. 10. 10～10. 28)	FA-18×20機 約400人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23. 12. 1(木)～12. 18(日) (実績:H23. 12. 5～12. 19)	FA-18×20機 約650人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 2. 6(月)～2. 24(金)	F-15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	百 里	H24. 2. 13(月)～2. 24(金)	FA-18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩 国	無		
計	千 歳:0回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:1回 百 里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I :0回 II :2回 グアム:3回	三 沢:1回 岩 国:3回 嘉手納:1回	派遣無し			
24	計 画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24. 3. 22通知	
	グアム	H24. 5. 14(月)～6. 8(金)	FA-18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千 歳	H24. 9. 5(水)～9. 7(金)	FA-18×4機 約20人	I	岩 国	2名派遣		
	グアム	H24. 9. 27(木)～10. 25(木)	FA-18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 11. 29(木)～12. 18(火)	FA-18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25. 1. 14(月)～1. 18(金)	FA-18×6機 約90人	II	岩 国	無		
	グアム	H25. 1. 21(月)～1. 30(水)	F-16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H25. 1. 29(火)～2. 15(金)	F15×12機 約260人	グアム	嘉手納	無		
計	千 歳:1回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I :1回 II :1回 グアム:5回	三 沢:1回 岩 国:5回 嘉手納:1回	1基地派遣			
25	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25. 3. 27通知	
	新田原	H25. 6. 17(月)～6. 21(金)	FA-18×8機 約120人	II	岩 国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千 歳	H25. 7. 8(月)～7. 12(金)	F-16×6機 約80人	II	三 沢	1名派遣		
	グアム	H25. 7. 10(水)～8. 2(金)	FA-18×20機 約550人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 8. 12(月)～8. 23(金)	F-15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 10. 28(月)～11. 8(金)	F-16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	FA-18×20機 MV-22×4機 約1,120人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	F-15×14機 FA-18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H25. 12. 7(土)～12. 14(土)	F-15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F-16×12機 約260人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F-15×18機 約420人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I :0回 II :3回 グアム:7回	三 沢:3回 岩 国:3回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26. 3. 28通知	
	三 沢	H26. 6. 12(木)～6. 24(火)	FA-18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26. 6. 19(木)～7. 10(木)	F-15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 5(金)～9. 26(金)	F-15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 15(月)～10. 7(火)	FA-18×16機 MV-22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26. 10. 18(土)～10. 31(金)	F-15×12機 約200人	Ⅱ	嘉手納	無		
	小 松	H26. 11. 7(金)～11. 20(木)	F-16×8機 約140人	Ⅱ	三沢	無		
	グアム	H26. 12. 3(水)～12. 19(金)	F-15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 2(月)～2. 28(金)	F-16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 9(月)～2. 28(金)	F-15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27. 3. 9(月)～3. 21(土)	FA-18×5機 約60人	Ⅱ	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		Ⅰ:0回 Ⅱ:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27. 3. 25通知	
	グアム	H27. 7. 13(月)～8. 7(金)	FA-18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 8. 17(月)～9. 4(金)	FA-18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27. 8. 21(金)～9. 3(木)	F-15×12機 約190人	Ⅱ	嘉手納	無		
	百 里	H27. 9. 7(月)～9. 18(金)	FA-18×5機 約80人	Ⅱ	岩国	無		
	グアム	H27. 9. 11(金)～10. 8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27. 12. 1(火)～12. 18(金)	F-15×12機 約300人	Ⅱ	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27. 12. 2(水)～12. 18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27. 12. 8(火)～12. 11(金)	F-15×4機 約50人	Ⅰ	嘉手納	無		
	千 歳	H28. 1. 12(火)～1. 22(金)	FA-18×5機 約70人	Ⅱ	岩国	1名派遣		
	グアム	H28. 2. 1(月)～2. 28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28. 2. 7(日)～2. 28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H28. 3. 7(月)～3. 18(金)	FA-18×6機 約70人	Ⅱ	岩国	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		Ⅰ:1回 Ⅱ:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
28	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H28.4.4通知
	グアム	H28.7.19(火)～8.12(金)	EA-18G×5機 約190人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等への移転
	小松	H28.7.25(月)～7.29(金)	F-15×5機 約90人	I	嘉手納	無	
	グアム	H28.9.8(木)～9.23(金)	F-15×5機 EA-18G×5機 約400人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H28.9.8(木)～9.27(火)	F-15×12機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	千歳	H28.12.5(月)～12.16(金)	AV-8B×4機 約90人	II	岩国	1名派遣	
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-15×12機 FA-18×8機 約700人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場及び岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-16×14機 EA-18×6機 約440人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	1基地派遣	
29	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H29.3.29通知
	グアム	H29.4.20(木)～5.8(月)	F-15×14機 約270人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	三沢	H29.7.7(金)～7.14(金)	F-15×6機 約160人	II	嘉手納	無	
	百里	H29.7.7(金)～7.21(金)	FA-18×6機 約140人	II	岩国	無	
	築城	H29.9.30(土)～10.7(土)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無	
	新田原	H30.1.19(金)～1.26(金)	F-15×6機 約140人	II	嘉手納	無	米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)中止
	百里	H30.1.22(月)～1.26(金)	F-16×5機 約100人	I	三沢	無	米軍の運用上の都合(米政府の予算措置の関係上)により中止
	グアム	H30.2.8(木)～3.6(火)	F-15×12機 FA-18×8機 約660人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H30.2.12(月)～3.9(金)	F-16×14機 約300人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:6回		I:0回 II:3回 グアム:3回	三沢:2回 岩国:2回 嘉手納:3回	0基地派遣	
30	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H30.3.16通知
	百里	H30.4.6(金)～4.12(木)	FA-18×5機 約60人	I	岩国	無	
	千歳	H30.4.23(月)～4.27(金)	F-16×6機 約90人	II	三沢	1名派遣	
	三沢	H30.5.9(水)～5.24(木)	F-35×8機 約140人	II	岩国	無	
	計	千歳:1回 小松:0回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:0回 グアム:0回 計:3回		I:1回 II:2回 グアム:0回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:0回	1基地派遣	

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（共同訓練）経過

【 訓練期間：平成30年4月23日（月）～27日（金） 】

- H30. 3. 29(木) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催通知
- H30. 4. 2(月) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催（北海道防衛局）で、概略通知が示される
- ・ 第25回苫小牧市在日米軍再編問題対策会議開催
 - ・ 市長記者会見（連絡協議会の開催結果〔概略通知〕について）
 - ・ 概略通知を市議会議員へ公表
 - ・ 概略通知をホームページへ掲載
 - ・ 市長記者会見等（訓練実施予定）をフェイスブックで周知
- H30. 4. 3(火) ・ 関係団体へ概略通知を示し、訓練移転への協力を依頼（町内会連合会、商工会議所、医師会等）
- H30. 4. 5(木) ・ 概略通知を市役所だよりへ掲載
- H30. 4. 10(火) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催通知
- H30. 4. 11(水) ・ 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議専門部会開催
（総合政策部空港政策課、環境衛生部環境保全課、市民生活部危機管理室）
- H30. 4. 13(金) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会開催（北海道防衛局）で、詳細通知が示される
- ・ 市長記者会見（連絡協議会の開催結果〔詳細通知〕について）
 - ・ 詳細通知を市議会議員へ公表
 - ・ 詳細通知をホームページへ掲載
 - ・ 市長記者会見等（詳細情報）をフェイスブックで周知
 - ・ 関係団体へ詳細通知を示し、訓練移転への協力を依頼（町内会連合会、商工会議所、医師会等）
- H30. 4. 16(月) ・ 総合開発特別委員会開催
- ・ 苫小牧市航空機騒音対策協議会開催（リサイクルプラザ苫小牧）
- H28. 4. 19(木) ・ 詳細通知を市役所だよりへ掲載
- H30. 4. 20(金) ・ 航路下三地区へ訓練計画概要のチラシ配布（植苗・美沢、沼ノ端、勇払）
- ・ 航空自衛隊千歳基地内に北海道防衛局訓練移転現地連絡本部設置
 - ・ 北海道防衛局より、戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会開催案内
 - ・ 14：03 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地に到着（人員約20名）
 - ・ 16：02 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地を出発
- H30. 4. 23(月) ・ 10：37 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地に到着（人員約30名）
- ・ 10：55 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地に到着（人員約30名）
 - ・ 12：03 米軍の戦闘機F-16×6機が千歳基地に到着（人員6名）
 - ・ 12：31 米軍の輸送機C-130×2機が千歳基地を出発
 - ・ 15：07～15：08 米軍F-16×2機、自衛隊F-15×2機が訓練のため離陸（日本海側）
 - ・ 15：20 米軍F-16×2機、自衛隊F-15×2機が訓練のため離陸（日本海側）
 - ・ 16：02～16：16 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 - ・ 戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会を開催
 - ・ 訓練移転開始をホームページ及びフェイスブックで周知
 - ・ 市職員1名、航空自衛隊千歳基地内へ派遣（～27日）
 - ・ 臨時測定局、騒音測定開始（～27日）

- H30. 4. 24(火) ・ 9:09～9:25 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 10:03～10:34 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 ・ 12:39 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地に到着
 ・ 14:14 米軍の輸送機C-130×1機が千歳基地を出発
 ・ 14:06～14:37 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 15:03～15:35 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 ・ 市長、副市長が臨時測定局を視察（沼ノ端南7号公園）
- H30. 4. 25(水) ・ 9:11～9:13 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 10:08～10:28 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 ・ 12:36 米軍の輸送機C-130×2機が千歳基地に到着
 ・ 14:16～14:18 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 15:45～15:53 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
- H30. 4. 26(木) ・ 9:02 米軍の輸送機C-130×2機が千歳基地を出発
 ・ 9:12～9:14 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 10:33～10:44 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 ・ 11:07 米軍の輸送機C-130×2機が千歳基地に到着
 ・ 14:13～14:16 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 14:27 米軍の輸送機C-130×2機が千歳基地を出発
 ・ 15:25～15:30 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
- H30. 4. 27(金) ・ 9:12～9:14 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練のため離陸（日本海側）
 ・ 10:17～10:39 米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機が訓練終了により着陸
 ・ 13:11～13:36 米軍F-16×6機が三沢飛行場へ帰還（人員6名）
 ・ 市長記者会見（訓練移転終了について）
 ・ 訓練移転終了をホームページ及びフェイスブックで周知
- H30. 4. 29(日) ・ 10:18 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地に到着
 ・ 11:49 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地を出発（人員約20名）
 ・ 15:26 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地に到着
 ・ 16:58 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地を出発（人員約20名）
- H30. 4. 30(月) ・ 11:02 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地に到着
 ・ 12:56 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地を出発（物資のみ）
 ・ 15:38 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地に到着
 ・ 17:13 米軍輸送機C-130×1機が千歳基地を出発（人員約10名）
 ・ 17:25 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部閉所
 ・ 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部閉所をホームページへ掲載
- H30. 5. 1(火) ・ 関係団体へ訓練移転終了について報告（町内会連合会、商工会議所、医師会、警察等）
- H30. 5. 2(水) ・ 訓練移転終了を市役所だよりへ掲載
- H30. 5. 10(木) ・ 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議専門部会開催
 （総合政策部空港政策課、環境衛生部環境保全課、市民生活部危機管理室）
- H30. 5. 15(火) ・ 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会幹事会開催（北海道防衛局）
- H30. 5. 18(金) ・ 部長会議で訓練結果（中間）を報告

平成30年4月2日

北海道防衛局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において4月下旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以上

平成30年4月2日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- ① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。

また、米軍帰還に際しても、土曜日・日曜日及び早朝・深夜に飛行することのないよう配慮すること。

- ② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

《回答》

①及び②については包括的に回答させていただきます。

千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行航路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。協定についても、平成19年1月26日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。

また、米軍帰還の際の深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないよう米側にも求めてまいりたいと考えております。

- ③ 米軍人の外出時等の対応など本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。

《回答》

米軍人の外出時等における局の対応については、前回と同様、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

- ④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

《回答》

訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。

⑤ 訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

《回答》

日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

⑥ 説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

《回答》

現地説明会については、本日のご要望を踏まえ、実施する方向で検討したいと考えております。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学については、米側へしかるべく伝えたいと考えております。

また、関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。

⑦ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。

《回答》

訓練終了後において、訓練の状況及び騒音測定結果についての「検証」につきましては、これまでと同様、可能な限り対応してまいりたいと考えております。

●苦小牧市の個別要望

① 戦闘機やヘリコプター等の事故が頻発していることから、機体点検等を徹底し、安全確保に努めるとともに、事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。

(特に、直近の米軍機事案であり、航空機訓練移転元の一つでもある三沢基地所属F-16の燃料タンク投棄について)

《回答》

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めています。

なお、他基地での訓練移転において米軍戦闘機や輸送機の事故が発生した場合には、その原因及び今後の対応について情報が得られ次第、苦小牧市を含む関係自治体に提供できるよう努力してまいりたい。

② これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。

《回答》

米軍再編に係る訓練移転については、嘉手納飛行場に所在する米軍航空機について、同飛行場周辺の騒音軽減を図るため、本土の関係自治体の皆様の御理解と御協力を得て、平成19年から本土への訓練移転を開始しました。また、平成23年からグアム等への訓練移転、平成26年6月からは三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練をそれぞれ実施しているところです。

これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまで国内で48回、グアム等で36回となり合計で84回実施しております。

これらの訓練移転により、本来であれば嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練の一部が本土又はグアム等に移転されることから、同飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと考えています。

なお、一例を申し上げますと、グアム等への訓練移転（国内除く）の実施期間中における嘉手納飛行場での騒音値等を比較したところ、

(1) 嘉手納飛行場内の滑走路端の平均WECPNL値※

(滑走路東側)

平成22年度：96.6W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：92.5W

(滑走路西側)

平成22年度：93.0W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：89.7W

(2) 嘉手納飛行場周辺において目視により確認した1日当たりの平均離着陸等回数

平成22年度：123回

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：107回

となっています。当局としては今後ともどのような形で関係自治体に情報提供ができるか、本省とも相談しながら検討してまいります。

(お知らせ)

平成30年4月13日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は86回目（国内50回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年4月23日（月）～27日（金）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第35戦闘航空団（三沢）
〔航空自衛隊〕
第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）
- 使 用 基 地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F-16×6機程度、人員100名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
〔航空自衛隊〕
F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

平成30年4月13日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

連絡会議として、重ねてのお願いとなるが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。

特に本年2月の青森県における、燃料タンク投棄事案と同機種のF-16が6機参加するとのことであり、訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備点検など、安全確保には、万全を期していただきたい。

《回答》

現地説明会の実施につきましては、先日のご要請を踏まえ、4月23日(月)に実施することとしており、実施のご案内を担当者からご連絡させていただきます。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学につきましては、連絡会議からのご要望を米側へ伝えたところ、米側から実施可能との意向が示されました。

時間等については現在調整中であり、決まり次第お知らせいたします。

続きまして、本日の連絡協議会を代表として北海道からのご要請のありました7項目のうち、7項目についての再度の要請につきましては、先般(4月2日(月))の連絡協議会において、お答えさせていただきましたとおりです。

繰り返しになりますが、訓練移転の協定を遵守するとともに、航空機の更なる安全確保及び米軍人の規律の保持について、改めて当局から米軍に申し入れを行うこと、米軍と調整し可能な限りの情報提供に努めるなど、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。

●苫小牧市の個別要望

① 協定等の遵守のほか、機体点検の徹底、訓練の安全管理、米軍人の規律維持などについて、市民の安全・安心のため、万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。

《回答》

連絡会議としての要請にもございましたが、訓練の安全に関しては、日米を問わず、訓練に参加する戦闘機について、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

また、規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

② 米軍機における展開及び撤収の日程について教えていただきたい。

《回答》

訓練に参加する F-16 は、4 月 23 日（月）に千歳基地に展開し、27 日（金）に撤収する予定であると聞いています。

③ 4 月 2 日連絡協議会でも、個別要望としてお願いしていたが、今ほどの説明では、三沢基地 F-16 が訓練に参加いたします。2 月には、燃料タンク投棄事案を起こしていることから、安全確保に最大限配慮いただくとともに、原因や今後の対策などについて、情報提供いただきたい。

《回答》

本年 2 月 20 日に米空軍三沢飛行場所属の F-16 戦闘機が、離陸直後、エンジンからの出火により、燃料タンク 2 本を同基地北側に所在する小川原湖に投棄したという事案が発生したところです。

本件事故発生直ちに、米側に対し、本件事故の原因究明及び再発防止並びに安全管理の徹底について申し入れを行ったところです。

これに対し、米側からは、本件事故は当該機固有の原因によるものであり、他の F-16 に影響を与えるものではないこと、及び飛行前の手配の通り、全ての機体の点検が確実に行われていることについて説明を受けたところです。

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引き続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めている考えです。

なお、本件事故を受け、防衛省としては、事故翌日 21 日から、地元漁業関係者や青森県等のご協力を得て、国土交通省東北地方整備局及び米空軍三沢基地と連携し、小川原湖の水質・湖底土・生物調査を実施したところです。

その結果、航空機燃料による特段の異常は認められず、水質及び生物の安全性に問題がないことが確認されました。この結果については、3 月 20 日に関係自治体等に情報提供するとともに、安全宣言をしたところです。

小川原湖漁業協同組合においては、この安全宣言を受け、3 月 22 日から漁を再開されたと承知しております。

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への 訓練移転(共同訓練)について

防衛省より訓練計画概要について下記のとおり通知がありましたので
お知らせします。

- 期 間：平成30年4月23日（月）～4月27日（金）
- 使用基地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 部 隊：【米軍】第35戦闘航空団（三沢）
【航空自衛隊】第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）
- 参 加 規 模：タイプⅡ
（1回につき6～12機の米軍機又は8～14日間参加する訓練）
【米軍】F-16（6機程度）、人員100名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
【航空自衛隊】 F-15（4機程度）

訓練情報

◎飛行時間は、

午前1回（9：00～11：00）
午後1回（13：00～16：00）

 の見込み。

※平成28年12月訓練を参考。

◎F-16は4月23日（月）千歳基地に到着し、27日（金）三沢基地へ帰還する予定。

◎訓練期間中の深夜・早朝（22：00～7：00）の訓練は予定されておられません。

お問い合わせ先

苫小牧市役所 総合政策部 まちづくり推進室 空港政策課

【電話】 直通 32-6083 代表 32-6111

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への 訓練移転(共同訓練)について

防衛省より訓練計画概要について下記のとおり通知がありましたので
お知らせします。

- 期 間：平成30年4月23日（月）～4月27日（金）
- 使用基地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 部 隊：【米軍】第35戦闘航空団（三沢）
【航空自衛隊】第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）
- 参 加 規 模：タイプⅡ
（1回につき6～12機の米軍機又は8～14日間参加する訓練）
【米軍】F-16（6機程度）、人員約100名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
【航空自衛隊】 F-15（4機程度）

訓練情報

◎飛行時間は、

午前1回（9：00～11：00）
午後1回（13：00～16：00）

 の見込み。

※平成28年12月訓練を参考。

◎F-16は4月23日（月）千歳基地に到着し、27日（金）三沢基地へ帰還する予定。

◎訓練期間中の深夜・早朝（22：00～7：00）の訓練は予定されておられません。

お問い合わせ先

苫小牧市役所 総合政策部 まちづくり推進室 空港政策課

【電話】 直通 32-6083 代表 32-6111

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する北海道防衛局 による説明会質疑応答

●北海道防衛局による説明会

【苫小牧市 事前質問】

2月にはF-16燃料タンクの投棄があったことから、万全の体制で訓練を行うようお願いするとともに、エンジントラブルの原因や今後の対策などの情報があれば教えていただきたい。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ 本件事案については、当該機固有のものであり、他のF-16に影響するものではない。また、飛行前、飛行後の機体の点検は確実に行われたと米軍から説明があった。
- ・ 米軍機の飛行については、安全の確保は大前提だと考えている。
- ・ エンジントラブルがあった機体の訓練参加の有無については、米軍の運用に係わる部分であり、お答えすることはできないが、米軍としても、特に安全確保については、重点的に取り組んでいると伺っている。
- ・ 北海道防衛局からも、安全の確保及び隊員の規律維持については、間違えないようにしてほしいという話をしている。

【苫小牧市議 渡辺満】（1回目）

① ブリーフィング後の質問については、次回以降あるのか。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ 次回以降は、従来の形で実施したいと考えているが、米軍との調整でどのようになるのか未定のため、はっきり申し上げられない。

② 文書で質問するようにと依頼しているのであれば、回答も文書で行ってほしい。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ 説明会の開催により、お互いに顔を合わせた形でやり取りしたほうが、お互いの理解が深まると考えている。その点は、ご理解いただきたい。

③ 全機体の点検が確実に行われているのに、なぜ当該機固有の問題なのか。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ 当該機固有の問題と表現しているが、他の機体に対しても検証しており、結果問題が無かったと伺っている。

【苫小牧市議 渡辺満】（2回目）

① 前回のブリーフィング質問で、文書回答で行う事を約束したはずだが。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ 前回も、「説明会で顔と顔を合わせて、やり取りしたほうが理解は深まると考えているので、ご理解下さい」という話をさせていただいた。

② 出発前に必ず点検するから安全と資料に書いてあるのに、なぜエンジンから出火したのか。

〈回答〉 北海道防衛局

- ・ これ以上の情報は持ち合わせていないが、米軍としては、エンジン出火事案が発生したので、改めて他機体の点検を実施したという説明があった。
- ・ 防衛省は、米側に対して情報提供を求めているので、提供されたら各関係自治体にお知らせしたいと考えている。



千歳基地への訓練移転（共同訓練）について

平成30年4月23日（月）



北海道防衛局

目 次

- 1 在日米軍再編に係る訓練移転
- 2 今回の訓練（共同訓練）計画の概要
- 3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置
（1）現地連絡本部の編成
（2）現地連絡本部の業務
- 4 これまでの訓練移転の実績
- 5 連絡協議会でのご要請及び回答

1 在日米軍再編に係る訓練移転

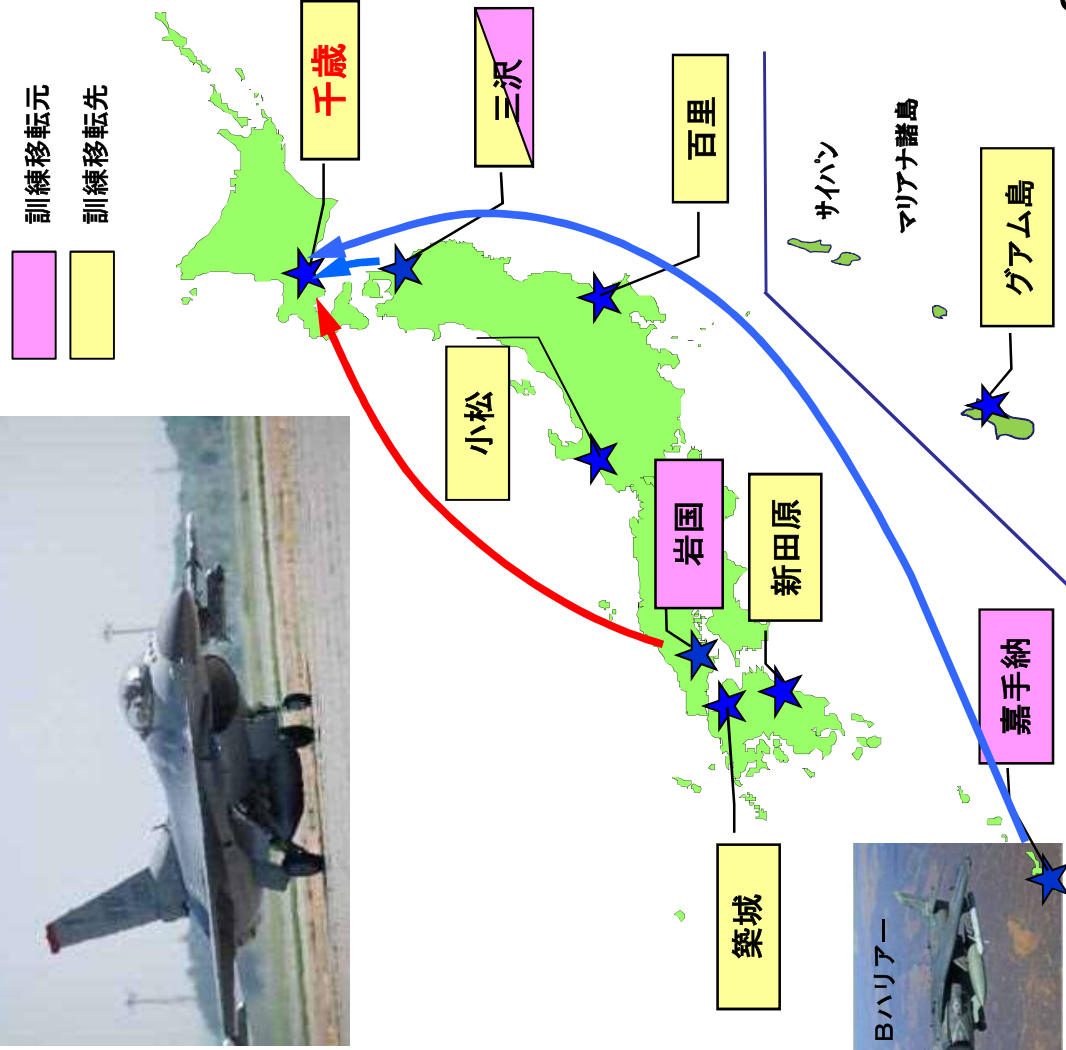
訓練移転の経緯

●再編の実施のための日米ロードマップ（平成18年5月1日）に基づき、二国間の相互運用性の向上と在日米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、平成18年度以降、米軍の嘉手納、三沢及び岩国飛行場から自衛隊の千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原基地への航空機の訓練移転を実施

●また、平成22年5月の「2+2」共同発表に基づき、平成23年1月、日米合同委員会において、移転先として新たにグアム等への拡充について合意された。同年10月、日米合同委員会において、訓練実施場所などの詳細について合意された後、初めてグアムなどへの訓練移転が行われ、その後も実績を重ねている。さらに、平成26年3月、三沢対地射爆撃場を追加することについて日米合同委員会でも合意。



《F-16（三沢）》



《F/A-18（岩国）》



《F-15（嘉手納）》



《AV-8Bハリアー（岩国）》

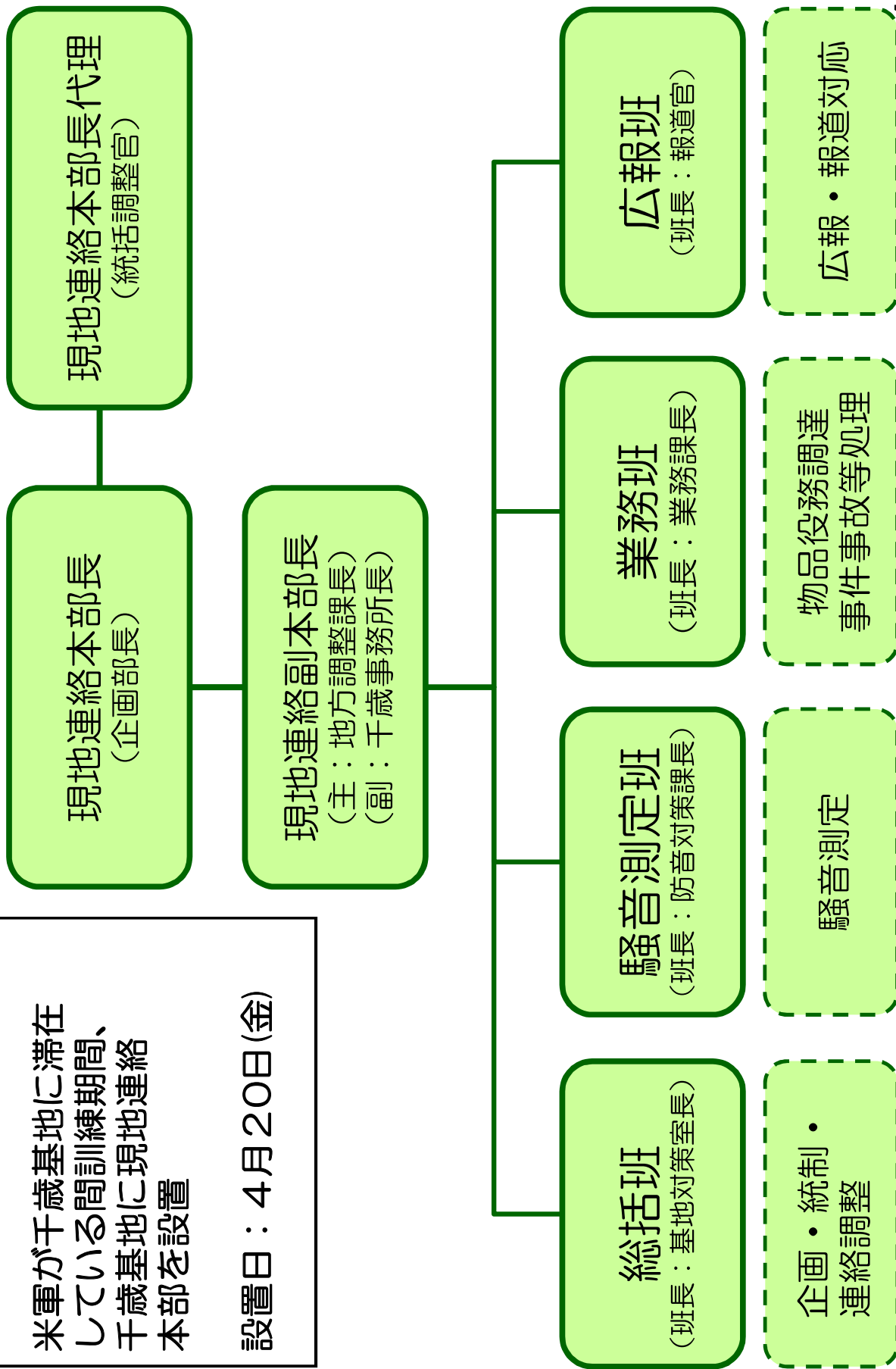
2 今回の訓練（共同訓練）計画の概要

項目	米軍	航空自衛隊
期日	平成30年4月23日(月)～27日(金)〔5日間〕	
参加部隊	米空軍第35戦闘航空団（三沢）	第2航空団（千歳） 北部航空警戒管制団（三沢）
演練項目	戦闘機戦闘訓練等	
訓練空域	北海道西方空域（積丹半島西方の空域）、 三沢東方空域（日高南方の空域）	
参加規模	F-16×6機程度 人員約100名程度	F-15×4機程度

- タイプⅠ訓練：1回につき1～5機の米軍機が1～7日間参加する訓練
- タイプⅡ訓練：1回につき、6～12機の米軍機が8～14日間参加する訓練

3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置－(1) 現地連絡本部の編成

米軍が千歳基地に滞在している間訓練期間、千歳基地に現地連絡本部を設置
 設置日：4月20日(金)



3 北海道防衛局訓練移転現地連絡本部の設置－（2）現地連絡本部の業務

- 地元自治体、関係機関、報道機関への情報提供（訓練実施の有無）（騒音測定結果（速報値））など
- 各種問い合わせへの対応
- 米軍機F-16及び自衛隊機F-15の騒音測定の実施
- 米軍への通訳支援、広報支援
- 米軍への食事・飲料水の調達等の支援



現地説明会実施状況



米軍ブリーフィング実施状況



騒音測定実施状況

4 これまでの訓練移転の実績

年度	国内	国外	千歳基地での訓練
18	1回	-	実施せず
19	8回	-	2月実施 4日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×4機
20	5回	-	12月実施 5日間 タイプI 嘉手納飛行場 F-15×5機
21	8回	-	4月実施 4日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×5機
22	4回	-	11月実施 12日間 タイプII 嘉手納飛行場 F-15×12機
23	2回	3回	実施せず
24	2回	5回	9月実施 3日間 タイプI 岩国飛行場 FA-18×4機
25	3回	7回	7月実施 5日間 タイプII 三沢飛行場 F-16×6機
26	4回	6回	実施せず
27	6回	6回	1月実施 11日間 タイプII 岩国飛行場 FA-18×5機
28	2回	6回	12月実施 12日間 タイプII 岩国飛行場 AV-8B×4機
29	3回	3回	実施せず
30	2回	0回	4月実施 5日間 タイプII 三沢飛行場 F-16×6機 ^{訓練}
計	50回	36回	

今回で千歳基地は9回目の訓練となる 6

連絡協議会でのご要請及び回答（平成30年4月2日）

	要 請 内 容	北 海 道 防 衛 局 か ら の 回 答
北海道	① 両市との協議経過を踏まえ、協定内容の遵守。帰還に際し、土日・早朝・深夜の飛行のないよう配慮。	○ 土日・祝日における訓練や空域などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様。千歳市及び苫小牧市と締結した協定書の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施。
	② 自衛隊が通常使用する空域、経路、方法によること。	○ 帰還の際の深夜・早朝の飛行は、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが極力生じないよう米側にも求める考え。
	③ 米軍人の規律の維持に万全の対応を行うこと。	○ 前回と同様、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考え。 ○ 規律の維持について、改めて当局からも米軍に申し入れを行う考え。
	④ 騒音測定を実施し、できる限り早期に結果を公表すること。	○ これまでと同様に実施し、結果も速やかに公表する考え。
	⑤ 整備・点検など安全確保に万全を期すこと。	○ 平素より定期整備、飛行前後の点検等を適正に実施しており十分な安全を確保しているとの承知。 ○ 更なる安全確保について、米側に求めていく考え。
	⑥ 米軍ブリーフィングの開催など、情報を詳細に提供すること。	○ ご要請を踏まえ、実施する方向で検討すると考え。 ○ 情報提供は、可能な限り対応する考え。
	⑦ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。	○ 可能な限り対応する考え。
千歳市	① 市内の飲食店等との関係者との調整会議に北海道防衛局から職員を派遣されたい。	○ 参加する考え。
	② 現地連絡本部に市民からの問合せ用の固定電話を設置されたい。	○ 設置する考え。

要 望 内 容	北 海 道 防 衛 局 か ら の 回 答
<p>① へり等の事故が頻発していることから、点検等を徹底するとともに、事故原因等を速やかに提供すること。</p> <p>② 沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。</p>	<p>○ 安全の確保が大前提であり、引続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うことなどを求めていく考え。</p> <p>○ 他基地での訓練移転で事故が発生した場合は、その原因等の情報が得られ次第提供できるよう努力。</p> <p>○ これまで千歳等の自衛隊施設において国内で48回、グアム等で36回となり合計で84回実施しております。</p> <p>○ これらの訓練移転により、嘉手納飛行場周辺の騒音の影響が一定程度軽減されているものと認識。</p> <p>○ 一例として、訓練移転実施前の平成22年度とグアム等への訓練移転の実施期間中における嘉手納飛行場での騒音値等を比較。</p> <p>(1) 嘉手納飛行場内の滑走路端の平均WECPNL値 (滑走路東側) 平成22年度：96.6W ▲4.1W グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：92.5W (滑走路西側) 平成22年度：93.0W ▲3.3W グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：89.7W</p> <p>(2) 嘉手納飛行場周辺において目視により確認した1日当たりの平均離着陸等回数 平成22年度：123回 ▲16回 グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：107回</p>

苫小牧市

連絡協議会でのご要請等及び回答（平成30年4月13日）

北海道防衛局からの回答	
北海道	<p>要請内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 先の要請事項について、再度お願いする。 ○ 特に本年2月の青森県における燃料タンク投棄事業と同機種（F-16）が参加することであり、安全確保には、万全を期していただきたい。
千歳	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 先の要請事項については、先般（4月2日（月））の連絡協議会においてお答えさせていただきましたとおり。 ○ 訓練移転の協定を遵守するとともに航空機の更なる安全確保、米軍人の規律の保持について、改めて当局から米軍に申し入れを行うことなど、これまでと同様、万全の体制で臨む考え。
苫小牧市	<p>要請内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 輸送機の展開・撤収の日程について。 ② 米軍関係者の宿泊場所及び米兵の外出の可能性について。 <p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 詳細な日程は、米軍のセキュリティ上の観点から事前にお知らせすることはできませんが、到着出発した際には速やかにお知らせする。 ○ 訓練に参加する三沢の部隊関係者については、基地内に宿泊する予定 ○ 米軍人の外出は指揮官の判断により決定されるが、過去の例から、外出することが予想される。 ○ 外出等に際しては、案内、通訳の支援、市内の巡回等、トラブルの未然防止に努める考え。 ○ F-16戦闘機は、4月23日に展開し、27日に撤収する予定。 ○ 本年2月20日に米空軍三沢飛行場所属のF-16戦闘機が、離陸直後、エンジンからの出火により、燃料タンク2本を同基地北側に所在する小川原湖に投棄したという事案が発生。 ○ 米側からは、本件事故は当該機固有の原因によるものであり、他のF-16戦闘機に影響を与えないこと、及び飛行前の手順のとり、全ての機体の点検が確実に行われていることについて説明を受けたところ。 ○ 米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めていく考え。

千歳基地への訓練移転実施内容(結果)について

期 間	平成30年4月23日(月)～平成30年4月27日(金)			
訓 練 回 数	4月23日	15:07～16:16	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	24日	9:09～10:34	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:06～15:35	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	25日	9:11～10:28	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:16～15:53	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	26日	9:12～10:44	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
		14:13～15:30	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
	27日	9:12～10:39	日本海側	米軍F-16×4機、自衛隊F-15×4機
計 8 回			日本海側 8 回	米 軍 F-16 × 32 機
			太平洋側 0 回	自衛隊 F-15 × 32 機
参 加 部 隊	米 軍：第35戦闘航空団(三沢) 航空自衛隊：第2航空団(千歳)、北部航空警戒管制団(三沢)			
使 用 基 地	千歳基地			
演 練 項 目	戦闘機戦闘訓練等			
使用訓練空域	北海道西方空域			
参 加 規 模	タイプⅡ訓練 米 軍：F-16×6機 パイロットを含む米軍の人員 86名 航空自衛隊：F-15×4機			
米 軍 の 移 動 関 係	4月20日：米軍の人員約20名(米軍輸送機C-130×1機) 到着 ：米軍の輸送機(C-130×1機) 出発 23日：米軍の人員約60名(米軍輸送機C-130×2機) 到着 ：米軍の戦闘機パイロット6名(F-16)到着 ：米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 24日：米軍の輸送機(C-130×1機) 到着 ：米軍の輸送機(C-130×1機) 出発 25日：米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 26日：米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 ：米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 ：米軍の輸送機(C-130×2機) 出発 27日：米軍の戦闘機パイロット6名(F-16)帰還 29日：米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 ：米軍の人員約40名(米軍輸送機C-130×2機) 帰還 30日：米軍の輸送機(C-130×2機) 到着 ：米軍の輸送機(C-130×1機) 出発(物資のみ) ：米軍の人員約10名(米軍輸送機C-130×1機) 帰還			
米 軍 人	外出あり(千歳市内)			
現 地 連 絡 本 部	設 置:平成30年4月20日(金)		閉 所:平成30年4月30日(月)	

訓練期間中の苦情・問い合わせ結果等について

【苫小牧市】

苦 情 0件

問い合わせ等 0件

【千歳市】

苦 情 0件

問い合わせ等 0件

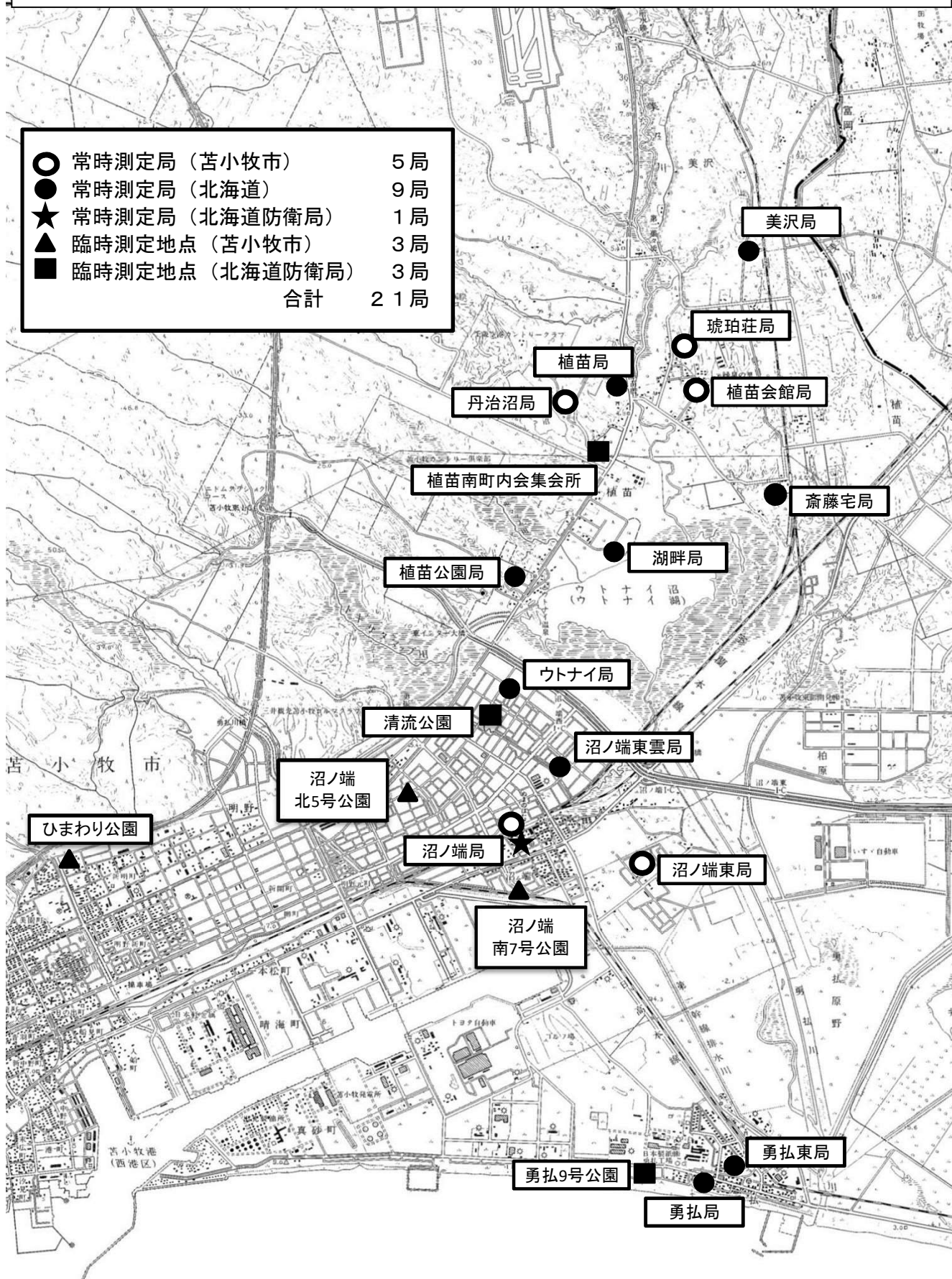
【現地連絡本部】

苦 情 0件

問い合わせ等 0件

平成30年4月 訓練移転に伴う騒音測定地点

○	常時測定局（苫小牧市）	5局
●	常時測定局（北海道）	9局
★	常時測定局（北海道防衛局）	1局
▲	臨時測定地点（苫小牧市）	3局
■	臨時測定地点（北海道防衛局）	3局
	合計	21局



平成30年4月 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転時の騒音測定結果

【騒音測定結果】 (米):米軍機 (自):自衛隊機

日時・離着の別・機種	測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																						
		苫小牧市臨時測定点						苫小牧市常時測定局				北海道常時測定局						北海道防衛局測定地点						
		沼ノ端 北5号公園	沼ノ端 南7号公園	新明町 ひまわり公園	植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局	沼ノ端局	植苗南町内 集会会所	清流公園	勇払 9号公園		
4月23日(月)	飛来																							
午後	千歳側 着陸	F-16(米)×6 12:03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	訓練	訓練空域:日本海方面																						
	苫小牧側 離陸	F-15(自)×2 15:07	-	-	-	72.6	79.5	74.7	-	-	77.7	71.4	78.0	74.8	72.9	76.5	-	-	-	-	77.0	70.6	-	
		F-16(米)×2 15:08	-	-	66.2 15:09:53	69.4 15:09:30	72.5 15:09:32	76.2 15:09:27	-	-	73.8 15:09:36	73.2 15:09:37	-	-	-	73.8 15:09:36	-	-	-	-	76.5	70.8	-	
		F-15(自)×2 15:20	-	-	-	68.7 15:17:27	71.5 15:17:14	73.9 15:17:11	-	-	78.0 15:17:13	-	-	-	-	71.0 15:17:34	-	-	-	-	80.7	75.8	-	
		F-16(米)×2 15:20	66.3 15:21:10	-	67.3 15:21:04	75.4 15:21:02	81.8 15:21:00	79.6 15:21:03	-	-	81.8 15:21:04	75.9 15:21:16	80.6 15:21:02	79.5 15:21:12	-	80.9 15:21:13	-	-	-	-	80.7	75.8	-	
	千歳側 着陸	F-16(米)×2 16:02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 16:07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×2 16:10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 16:16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4月24日(火)	訓練	訓練空域:日本海方面																						
午前	苫小牧側 離陸	F-15(自)×2 9:09	-	-	73.6 9:11:06	71.3 9:10:13	76.2 9:10:11	72.2 9:09:54	-	-	74.8 9:10:28	-	70.7 9:09:56	72.5 9:11:18	-	72.4 9:10:20	-	-	-	-	73.2	66.9	63.0	
		F-16(米)×2 9:18	-	-	64.4 9:20:13	67.9 9:20:01	71.6 9:19:55	71.5 9:19:57	-	-	-	-	-	70.7 9:19:57	-	72.4 9:20:11	-	-	-	-	72.1	64.9	-	
		F-15(自)×2 9:24	-	-	-	67.3 9:25:23	74.3 9:25:24	73.7 9:25:22	-	-	74.7 9:25:23	-	73.2 9:25:22	-	-	-	-	-	-	-	69.8	77.7	-	
		F-16(米)×2 9:25	75.0 9:27:06	67.0 9:27:18	80.4 9:27:42	77.3 9:26:43	82.8 9:26:38	77.1 9:26:41	68.5 9:27:09	70.6 9:27:07	84.8 9:26:38	78.4 9:26:54	71.5 9:26:59	81.2 9:26:48	72.9 9:26:50	81.5 9:26:51	-	71.3 9:26:59	-	-	82.5	77.7	-	
	千歳側 着陸	F-16(米)×2 10:03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 10:11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×2 10:18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 10:33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	午後	苫小牧側 離陸	F-15(自)×2 14:06	-	-	63.2 14:08:24	71 14:07:44	77.6 14:07:45	74.8 14:07:34	-	-	78.7 14:07:40	-	72.7 14:07:37	71.0 14:08:08	-	72.1 14:07:50	-	-	-	-	77.0	69.8	66.7
			F-16(米)×2 14:09	-	64.1 14:10:51	75.6 14:10:44	72.6 14:10:01	75.2 14:10:21	75 14:09:57	65.5 14:10:41	65.2 14:10:41	75.0 14:10:05	-	72.5 14:10:16	71.0 14:10:14	-	72.4 14:10:13	-	-	-	-	76.8	69.4	65.9
			F-15(自)×2 14:28	-	-	-	68.5 14:29:36	73.2 14:29:30	73.2 14:29:44	63 14:30:28	-	73.5 14:29:37	-	73.3 14:29:34	71.8 14:30:01	-	-	-	-	-	-	73.0	65.9	66.5
			F-16(米)×2 14:37	-	-	73.5 14:39:15	62.9 14:38:10	70.3 14:38:25	67.9 14:38:06	61.4 14:39:03	63.2 14:38:58	70.2 14:38:33	70.5 14:38:50	-	-	-	73.4 14:38:52	-	-	-	-	72.9	70.9	-
		千歳側 着陸	F-16(米)×2 15:03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×2 15:10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-16(米)×2 15:31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-15(自)×2 15:34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

日時・離着の別・機種	測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																					
		苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局							北海道防衛局測定地点						
		沼ノ端 北5号公園	沼ノ端 南7号公園	新明町 ひまわり公園	植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局	沼ノ端局	植苗南町内 会集会所	清流公園	勇払 9号公園	
4月25日(水)	訓練	訓練空域:日本海方面																					
午前	千歳側 離陸	F-15(自)×4 9:12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		F-16(米)×4 9:14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧側 着陸	F-15(自)×2 10:08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 10:23	71.1	77.3	-	-	70.1	60.1	65.7	80.4	-	89.3	-	-	-	76.1	-	76.0	-	77.7	65.2	89.1	68.2
		F-16(米)×4 10:27	69.1	71.6	-	63.9	62.9	63.5	64.5	77.8	-	75.3	-	-	-	75.9	-	-	-	76.2	65.2	78.8	-
				10:24:29	10:25:14	-	10:25:25	10:25:23	10:25:20	10:24:20	10:25:23	-	10:24:36	-	-	-	10:26:05	-	-	-	-	-	-
	千歳側 離陸	F-15(自)×4 14:16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×4 14:18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧側 着陸	F-16(米)×2 15:38	73.7	77.1	-	-	65.2	-	66.1	84.7	-	82.1	-	-	-	75.8	-	76.9	-	82.3	65.0	87.1	-
		F-16(米)×2 15:44	75.8	77.4	-	-	66.5	-	71.0	83.3	-	84.4	-	-	-	75.7	-	75.2	-	82.3	65.0	88.0	-
		F-15(自)×4 15:52	74.1	75.7	-	-	69.6	-	61.3	76.9	-	82.8	-	-	-	82.2	-	73.5	-	77.6	63.5	84.7	69.0
				15:50:14	15:47:14	-	-	15:49:56	-	15:48:40	15:49:20	-	15:48:31	-	-	-	15:48:50	-	15:48:36	-	74.2	65.1	79.3
4月26日(木)	訓練	訓練空域:日本海方面																					
午前	千歳側 離陸	F-15(自)×4 9:12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		F-16(米)×4 9:14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧側 着陸	F-15(自)×2 10:33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 10:37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×4 10:44	67.1	77.5	-	66.2	62.7	62.5	70.1	74.9	-	70.7	-	-	-	72.2	-	-	-	74.2	61.2	68.8	-
				10:40:03	10:41:36	-	10:42:28	10:42:24	10:42:19	10:41:37	10:41:34	-	10:42:03	-	-	-	10:42:35	-	-	-	-	-	-
	千歳側 離陸	F-15(自)×4 14:13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×4 14:15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧側 着陸	F-16(米)×2 15:12	-	-	77.9	-	60.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×2 15:24	-	-	15:09:35	-	15:11:13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×4 15:25	-	-	-	63.5	63.2	65.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
						15:26:02	15:25:53	15:25:57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

日時・離着の別・機種	測定場所	ピーク騒音レベル(dB)																						
		苫小牧市臨時測定点			苫小牧市常時測定局						北海道常時測定局							北海道防衛局測定地点						
		沼ノ端 北5号公園	沼ノ端 南7号公園	新明町 ひまわり公園	植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局	沼ノ端局	植苗南町内 会集会所	清流公園	勇払 9号公園		
4月27日(金)	訓練	訓練空域:日本海方面																						
午前	千歳側 離陸	F-15(自)×4 9:12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		F-16(米)×4 9:14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苫小牧側 着陸	F-15(自)×2 10:17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-15(自)×2 10:21	79.9	84.0	-	-	63.8	-	71.7	89.3	-	86.8	-	-	-	85.2	-	78.4	-	88.7	68.3	90.4	-	
		F-16(米)×2 10:28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		F-16(米)×2 10:39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	帰還																							
	午後	千歳側 離陸	F-16(米)×2 13:11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			F-16(米)×2 13:28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			F-16(米)×2 13:36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

最高値	F-16(米)	離陸	75.0	67.0	80.4	77.3	82.8	79.6	68.5	70.6	84.8	78.4	80.6	81.2	72.9	81.5	-	71.3	-	-	82.5	77.7	65.9	
		着陸	75.8	77.5	77.9	66.2	66.5	63.5	71.0	84.7	-	84.4	-	-	-	-	75.9	-	76.9	-	82.3	65.2	88.0	-
	F-15(自)	離陸	-	-	73.6	72.6	79.5	74.8	63.0	-	78.7	71.4	78.0	74.8	72.9	76.5	-	-	-	-	-	80.7	77.7	66.7
		着陸	79.9	84.0	-	63.5	70.1	65.5	71.7	89.3	-	89.3	-	-	-	-	85.2	-	78.4	-	88.7	65.2	90.4	69.0
全体			79.9	84.0	80.4	77.3	82.8	79.6	71.7	89.3	84.8	89.3	80.6	81.2	72.9	85.2	-	78.4	-	88.7	82.5	90.4	69.0	

【参考値】

平成29年度 (年間)	最高値	-	-	-	92	90	91	94	103	94	99	89	90	89	99	92	96	91	-	-	-	-
	平均	-	-	-	66	73	66	69	68	73	70	64	72	64	69	67	68	66	-	-	-	-
これまでの訓練移転の最高値		94	95	83	82	96	85	90	97	94	99	79	94	86	97	89	96	87	98	96	100	93

【備考】

- ① 苫小牧市臨時測定局、苫小牧市常時測定局の測定値は、60dB以上の音が5秒以上継続したデータです。
- ② 北海道常時測定局の測定値は、70dB以上のデータです。
- ③ 上記表中の「-」は航空機騒音の観測がなかったことを表しています。
- ④ 上記表中の騒音値時間は最高値の発生時刻を表しています。
- ⑤ 参考値の平成29年度(年間)の測定値には、自衛隊機・民航機の両方の騒音を含みます。

苫小牧市内航空機騒音常時測定局 Lden

単位:dB

局舎名 測定日		苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局								
		植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端 東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ 局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局
訓練移 転期	4月23日(月)	54	54	56	51	52	58	53	49	55	47	55	46	53	47
	4月24日(火)	53	59	55	55	58	59	56	55	58	47	55	50	54	52
	4月25日(水)	50	60	53	56	54	59	55	49	60	46	55	52	54	54
	4月26日(木)	51	59	53	55	54	58	53	49	58	46	54	51	52	52
	4月27日(金)	50	58	51	56	55	59	52	49	59	44	53	51	51	52

平成29年度Lden 経月変化

単位:dB

月	項目	苫小牧市常時測定局					北海道常時測定局								
		植苗 会館局	丹治沼局	琥珀荘局	沼ノ端 東局	沼ノ端局	植苗局	ウトナイ局	美沢局	湖畔局	斉藤宅局	植苗 公園局	勇払局	沼ノ端 東雲局	勇払東局
4月	最大	55	62	58	58	59	57	57	51	60	50	57	54	57	54
	平均	53	59	55	54	53	54	53	49	57	48	55	50	54	50
5月	最大	64	64	65	57	65	64	59	58	60	57	58	56	58	57
	平均	54	59	55	53	54	58	54	51	57	48	55	50	54	51
6月	最大	57	62	59	57	59	61	59	52	62	50	58	55	59	55
	平均	53	60	54	55	54	59	54	48	58	48	55	52	55	51
7月	最大	55	61	56	57	60	60	56	50	60	50	58	55	62	54
	平均	52	60	53	54	53	58	53	47	58	47	55	51	55	51
8月	最大	54	61	55	57	63	61	61	54	62	51	58	54	58	55
	平均	52	60	53	53	53	58	54	47	57	47	56	49	55	50
9月	最大	56	61	57	58	58	61	58	52	62	51	60	54	59	54
	平均	53	60	54	55	53	59	54	47	59	48	56	50	55	51
10月	最大	55	62	56	58	58	62	58	52	63	49	58	55	57	56
	平均	52	59	54	55	53	59	53	49	59	47	55	51	54	52
11月	最大	56	61	57	57	57	61	58	53	60	51	60	53	57	53
	平均	53	59	54	55	52	59	53	49	58	47	55	50	53	51
12月	最大	54	60	56	57	56	61	54	50	61	49	57	53	53	54
	平均	51	58	53	54	50	58	51	48	57	46	54	51	51	51
1月	最大	55	60	56	57	54	60	55	50	60	50	57	54	53	55
	平均	51	58	53	54	50	58	51	47	57	46	53	50	51	50
2月	最大	54	60	56	56	55	58	54	50	58	48	58	53	52	51
	平均	51	57	53	54	51	57	50	47	56	44	53	50	50	49
3月	最大	55	61	57	57	57	61	56	50	61	50	56	52	54	54
	平均	51	58	53	55	52	59	51	48	58	47	53	50	51	51

※60dB以上を網掛け表示

訓練期間最大値	54	60	56	56	58	59	56	55	60	47	55	52	54	54
H29年度日最大値	64	64	65	58	65	64	61	58	63	57	60	56	62	57

評 価

○騒音測定結果について

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における測定値については、平成 29 年度の当該局の最高値と比較して、全て下回っていました。

※ 臨時測定点を含めた全局における最高値

米軍機(F-16) 植苗局(道常時)
84.8dB(4 月 24 日午前訓練離陸時)

自衛隊機(F-15) 清流公園(国臨時)
90.4dB(4 月 27 日午前訓練着陸時)

○Lden について

苫小牧市、北海道の常時測定局 14 局における日 Lden 値については、平成 29 年度の日最大値と比較して、全て下回っていました。

今回の訓練移転における騒音については、測定値及び日 Lden 値から、第 2 航空団が行っている通常訓練の範囲内でありました。

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会幹事会」 (訓練検証)の結果

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

これまで築いてきた地元自治体や、地元住民との理解や信頼関係を継続していくためにも、今後も米軍による訓練が実施される際には、地域住民が不安を抱くことのないよう、国の責任において対応をよろしく願います。

- ① 米軍帰還を含め、土日祝日及び深夜早朝に飛行することのないよう配慮すること。
- ② 説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

《回答》

- ① 土日祝日及び深夜早朝の離着陸については、なるべく避けるようにと、事前に申入れさせていただいておりますが、改めて、配慮するよう米側に求めてまいります。
- ② 訓練移転に関する情報提供については、地元の皆さんへの説明を丁寧にしていくスタンスで、誠意をもって対応することと考えております。

苫小牧市の要請事項

この度の訓練につきましては、協定の遵守をはじめ、事件・事故もなく無事訓練が終了しましたことに、改めてお礼を申し上げます。

今回の訓練を踏まえ、苫小牧市から3点要請をさせていただきます。

- ① 米軍ブリーフィング後の質問時間について、今後は確保して欲しい。
- ② 現地説明会では、複数回質問できるよう時間を確保して欲しい。
- ③ 沖縄の負担軽減については、今後も目に見える形の検証をお願いしたい。

《回答》

- ① 米軍ブリーフィング後の質問時間については、今回、米側の訓練がタイトなスケジュールだったため時間が確保できなかったが、北海道防衛局としましては、地元の皆さんへの説明を丁寧にしていくスタンスで、誠意をもって対応したいと考えております。
- ② 現地説明会については、できるだけたくさんの方々から質問いただくことが良いと考えており、時間がない中で質問回数を増やすことは、厳しいところです。基本的には1回をベースにさせていただきたいと考えております。
- ③ 沖縄の負担軽減における検証については、どのような説明ができるか本省と相談していきたいと考えております。また、今回の訓練移転については千歳で行っていることから、期間中に、三沢の戦闘機が外来機として嘉手納に飛行することはありませんので、間接的に沖縄の負担軽減につながっていると考えております。

苫小牧市の検証結果

- ・今回の訓練移転については、訓練計画の2段階による事前公表や国の連絡協議会開催のほか、住民等の対応窓口となる現地連絡本部の設置、戦闘機見学、米軍ブリーフィング、北海道防衛局による説明会など、国と締結した協定が遵守され、事件・事故もなく無事終了した。
- ・担当課で事前のシミュレーションを行ったほか、事務処理チェック表等を活用し、事前準備を予定どおりに行うことができた。
- ・ホームページへの掲載及び庁内の情報伝達については、関係部署と連携・対応することにより、速やかな公表・伝達を行うことができた。
- ・深夜早朝の飛来・帰還はなかったが、29日（日）、30日（祝）に、それぞれ輸送機2便の飛来があったため、北海道防衛局に対し、土日祝日の飛行について配慮するよう求めた。
- ・航路下地域の周知については、訓練計画概要のほか、「戦闘機の飛行予定時間」や「土日祝日の対応」など、わかりやすい情報を掲載し、全戸配布した。
- ・訓練期間中の苦情及び問い合わせについてはなかった。
- ・情報提供用の空港政策課ホームページ上に「見出し」を作成し、より見やすい形に改善した。

【改善事項】

- ・沖縄の負担軽減については、今後も目に見える形の検証を求めていきたい。
- ・国の連絡協議会における市要望については、北海道防衛局の回答も含めて、早期にホームページ等で公表していきたい。